

平成28年度 事業報告書

(事業年度 平成28年4月1日 ~ 平成29年3月31日)



香蘭

学校法人 山内学園

祈りつゝ育てしまこと

あらわれて

気高く香る初咲きの蘭

昭和三十五年短大一期生卒業式一首

初代学長 山内良子先生著

目 次

1. 法人の概要	1
2. 学園沿革	3
3. 法人組織図	4
4. 役員・評議員	5
5. 学生・職員現員	6
6. 事業の概要	7
7. 主な事業内容	8
8. 公開講座の状況 地域連携取組状況	11
9. 進路状況	12
10. 決算の概要	13
11. 資金収支計算書	14
12. 活動区分資金収支 計 算 書	15
13. 消費収支計算書	16
14. 貸借対照表	17
15. 財産目録	18
16. 監査報告書	19
17. 財務比率表	20

法人の概要

法人名： 学校法人 山内学園（昭和33年1月 法人設置認可）

理事長： 坂根 康秀

所在地： 〒811-1311 福岡市南区横手1丁目2番1号

電話： (092)581-1538 FAX: (092)581-2200

H P: <http://www.koran.ac.jp>

設置学校



香蘭女子短期大学

〒811-1311 福岡市南区横手1丁目2番1号

学長 坂根 康秀

設置学科： ファッション総合学科・食物栄養学科・保育学科・ライフプランニング総合学科
(テクニカル専攻科 1年課程)

電話： (092)581-1538 FAX: (092)581-2200

H P: <http://www.koran.ac.jp>



香蘭ファッションデザイン専門学校

〒810-0074 福岡市中央区大手門2丁目10番5号

校長 深田 勝久

設置学科： ファッションデザイン専攻科(3年課程)・ファッションデザイン科(2年課程)
ファッションテクニカル科(2年課程)・ファッションビジネス科(2年課程)

電話： (092)751-1331 FAX: (092)741-0688

H P: <http://www.koran.jp>



香蘭女子短期大学付属 香蘭幼稚園

〒811-1311 福岡市南区横手1丁目12番35号

園長 坂根 康秀

定員： 270名 3年保育 2歳児・満3歳児保育 預り保育あり

電話： (092)571-3441 FAX: (092)513-1813

H P: <http://www4.ocn.ne.jp/%7Eky611>



香蘭女子短期大学付属 那珂川第一幼稚園

〒811-1251 筑紫郡那珂川町松木5丁目1番1号

園長 河野博行

定員：280名 3年保育 2歳児・満3歳児保育 預り保育あり

電話：(092)953-1135 FAX:(092)953-3848

H P: <http://www1.bbiq.jp/nakagawadaiiti>



香蘭女子短期大学付属 那珂川第二幼稚園

〒811-1252 筑紫郡那珂川町五郎丸3丁目17番1号

園長 峯田功子

定員：240名 3年保育 預かり保育あり

電話：(092)953-0222 FAX:(092)953-0222

H P: <http://www1.bbiq.jp/nakagawada2>

(姉妹法人設置保育園)



社会福祉法人 香蘭育成会 しおばる保育園

〒815-0032 福岡市南区塩原3丁目26番19号

理事長 坂根康秀

園長 長谷川明美

定員 120名

電話：(092)554-1188 FAX:(092)554-1288

H P: <http://www.shiobaruhoikuen.com>

建学の精神

「いかなる困難な場合にあっても、創意・工夫を大切にし、
人を愛し、人から愛される自立した女性の育成」

学園沿革

- 昭和 10年 5月 レディースドレス香蘭女学院開学
 21年 9月 香蘭女学院設立認可(個人立)
 26年 3月 財団法人レディースドレス香蘭女学院から準学校法人香蘭女学園へ組織変更
 33年 1月 学校法人山内学園へ組織変更認可、香蘭女子短期大学被服科設置認可
 36年 8月 創設者 山内良子逝去
 38年 4月 短期大学に家政科増設(井尻校舎)
 40年 4月 短期大学に保育科増設(井尻校舎)、被服科二部増設(大手門校舎)
 42年 4月 短期大学附属幼稚園(現香蘭幼稚園)開園
 47年 4月 被服科を井尻校舎へ移転し、短期大学を同一校地へまとめる
 50年10月 被服科2部廃止、法人本部を中央区大手門から南区横手へ移転
 51年 9月 香蘭女学院を専修学校に組織変更し、専門学校香蘭女学院に名称変更
 58年 4月 短期大学に秘書科増設
 62年 4月 短期大学に国際教養科増設
 63年12月 学)啓徳学園を吸収合併認可、香蘭女子短期大学附属那珂川第一幼稚園に名称変更
- 平成 元年 4月 香蘭女学院を香蘭ファッションデザイン専門学校に名称変更
 10年 8月 専門学校の高等課程を廃止
 11年 4月 香蘭女子短期大学附属那珂川第二幼稚園設置
 15年 4月 家政科家政専攻、秘書科、国際教養科を改組転換し、ライフプランニング総合学科を設置
 " 被服科を被服学科へ、保育科を保育学科へ名称変更
 " 短期大学の家政科専攻分離を廃止し、家政科を食物栄養学科に名称変更
 16年 3月 秘書科、国際教養科廃止
 17年 4月 那珂川第一幼稚園 園舎移転(王塚台から松木)
 18年 4月 附属幼稚園園舎を新築移転し、附属香蘭幼稚園に名称変更
 20年 4月 短期大学の被服学科をファッション総合学科へ名称変更
 21年 4月 専門学校のスタイリスト科を廃止、ファッションデザイン専攻科、ファッションデザイン科、
 ファッションテクニカル科、ファッションビジネス科へそれぞれ名称変更
 22年 4月 短期大学にテクニカル専攻科(1年)を設置
 26年 4月 専門学校が職業実践専門課程の文科省認定を受ける

歴代理事長

初代	山内良子	昭和33年 1月	～	昭和36年 8月
第二代	家永豊太	昭和36年11月	～	昭和38年 8月
第三代	坂根嘉子	昭和38年 9月	～	昭和53年 3月
第四代	坂根 潔	昭和53年 4月	～	平成 6年 3月
第五代	山内昭人	平成 6年 4月	～	平成20年 3月
第六代	坂根康秀	平成20年 4月	～	現在

役員・評議員

平成28年度

区分	常勤 非常勤	氏名	就任年月日	任期	選任条項
理事長	常勤	坂根 康 秀	平成6年4月1日	H26.4.1~30.3.3	一 学長
理事 (定数7)	常勤	岩 本 美津子	平成22年4月1日		二 評議員会互選
	常勤	山 田 隆	平成16年4月1日		三 法人職員
	非常勤	山内 昭人 (理事長代理人)	平成3年5月25日		四 功労者・学識経験者
	非常勤	津 田 聰 夫	平成17年4月1日		四 功労者・学識経験者
	非常勤	海江田 令 次	平成22年4月1日		四 功労者・学識経験者
	非常勤	船 越 俊 秀	平成26年4月1日		四 功労者・学識経験者
監事 (定数2)	非常勤	武 部 道 孝	平成18年4月1日	H26.4.1~30.3.3	理事長選任
	非常勤	山 内 知 生	平成24年4月1日		理事長選任
評議員 (定数17)	常勤	坂根 康 秀	平成2年4月1日	H26.4.1~28.3.3	一 香蘭女子短期大学長
	常勤	深 田 勝 久	平成22年4月1日		二 香蘭ファッション校長
	常勤	峯 田 功 子	平成24年4月1日		三 附属幼稚園長
	常勤	坂 根 潤 樹	平成26年4月1日		四 後継者
	非常勤	牛 島 茂 美	平成24年4月1日		五 卒業生
	非常勤	的 野 秀 子	平成22年4月1日		五 卒業生
	非常勤	中 富 美穂子	平成14年4月1日		五 卒業生
	常勤	水流園 透	平成22年4月1日		六 法人職員
	常勤	豊 崎 俊 幸	平成28年4月1日		六 法人職員
	常勤	溝 口 希弥子	平成17年4月1日		六 法人職員
	非常勤	小 竹 誠 次	平成18年4月1日		七 功労者・学識経験者
	非常勤	岩 子 律 二	平成26年4月1日		七 功労者・学識経験者
	非常勤	船 越 俊 秀	平成24年4月1日		七 功労者・学識経験者
	非常勤	岩 本 美津子	平成16年4月1日		七 功労者・学識経験者
	非常勤	秋 峯 良 二	平成28年4月1日		七 功労者・学識経験者
	非常勤	河 地 洋 子	平成26年4月1日		七 功労者・学識経験者
	非常勤	森 山 久 子	平成26年4月1日		七 功労者・学識経験者

学生・園児数現員

① 学生生徒現員 ※専攻科学生数は外数、留学生は内数（5月1日現在基本調査より）

学校名・学科課程名	入学定員	平成27年度		平成28年度		前年度増減		
		入学者	在籍数	入学者	在籍数	入学者	在籍数	
短期大学	F A 総合学科	100	63	136	68	133	5	△ 3
	食物栄養学科	80	54	108	69	122	15	14
	保育学科	150	177	352	162	347	△ 15	△ 5
	L P 総合学科	190	116	237	127	243	11	6
	合計	520	410	833	426	845	16	12
	テクニカル専攻科 留学生（短期含む）	15	7	7	0	0	△ 7	△ 7
専門学校	合計	380	113	252	119	250	6	△ 2
	（男子）		10	34	14	29	4	△ 5
	[留学生]		0	5	1	1	1	△ 4
香蘭幼稚園	満3歳児未満				11	11	11	11
	3歳児	100	88	88	81	103	△ 7	15
	4歳児	100	7	97	13	98	6	1
	5歳児	100	4	102	8	103	4	1
	合計	300	99	287	113	315	14	28
第一幼稚園	3歳児	70	47	47	53	53	6	6
	4歳児	105	9	75	12	58	3	△ 17
	5歳児	105	0	91	0	74	0	△ 17
	合計	280	56	213	65	185	9	△ 28
第二幼稚園	3歳児	60	68	68	68	68	0	0
	4歳児	90	16	96	19	89	3	△ 7
	5歳児	90	2	91	1	96	△ 1	5
	合計	240	86	255	88	253	2	△ 2
総合計	1,720	764	1,840	811	1,848	47	8	

②専任教職員数

所 属	平成27年度			平成28年度			増減	備考
	教員数	職員数	合計	教員数	職員数	合計		
短期大学	52	28	80	49	31	80	0	学生寮含む
専門学校	15	3	18	15	4	19	1	寮含む
香蘭幼稚園	14	1	15	14	1	15	0	園長除く
第一幼稚園	13	1	14	13	0	13	△ 1	園長除く
第二幼稚園	15	1	16	15	1	16	0	
総合計	109	34	143	106	37	143	0	

28年度 事業の概要

◆短期大学

事業項目	事業の概要
① LP総合学科定員減属	LP総合学科(190名→150名)平成29年度入学生より
② 食物栄養学科定員増 (28年度入学生より)	食栄定員を50名→80名へ定員増 増員分をLP(200名→190名)FA(125名→100名)定員減
③ 海外研修の実施	FA総合学科(イタリア)、食栄・保育合同(ハワイ) LP総合学科(台湾)
④ 卒業制作展の実施	天神ゼファにて展示とファッションショーを実施
⑤ 「短期大学コンソーシアム九州」 共同教学IRネットワークシステム等	コンソーシアム新規事業として24年度着手 引き続きIRシステムの構築を行う。28年度で補助金終了
⑥ 経営改善計画の継続と見直し	前年度に引き続き学園教職員研修会等を実施
⑦ 熊本地震被災者支援 29年度入学者対象者と在学学生支援	在学生の被災者への見舞金交付、対象は9名 入学予定者(1名)は入学金半額免除
⑧ LP学科とFA学科での四学期制準備 (29年度入学生より実施)	カリキュラム・年間スケジュールなど種々検討 事務局コンピューター学内システムの変更
⑨ 高松短期大学との相互評価の実施	教育の分野を中心に2月に相互訪問調査を実施
⑩ 教育改革実行計画の募集と採用	学長裁量予算100万で教職員からの計画に経費支出
⑪ 地域連携センターの活動推進	南区大学連絡協議会において連携協定
⑫ 授業評価・教職員評価での 顕彰制度の継続と新設	学生の授業評価により、プラチナ賞、ゴールド賞で顕彰 教職員については、教職員評価により顕彰
⑬ 私立大学経営強化支援事業の採択	タイプA区分にて補助金申請し、3、565万円の交付金
⑭ 内部監査委員会の設置	コンプライアンス遵守を目的として設置、委員は学科より選出 28年度は、学生情報の管理状況と実験実習費の適正管理
⑮ 8号館改修工事	非常階段のガラスブロック撤去、トイレ窓枠改修、1F外部扉交換他

◆専門学校

事業項目	事業の概要
① 校長の交代	岩本校長から深田校長へ交代
② 本館空調設備の改修	老朽化した設備の更新
③ 産学コンソーシアムへの参加	FA分野における中核的専門人材育成の戦略推進事業
④ サマーショー・卒業作品展の実施	例年の規模で実施、サマーショーは最後の実施
⑤ イオンモール福岡など企業とのコラボ	各種産学共同企画参加、展示・ショーなどの開催
⑥ 海外研修の実施	イタリア研修(テロの影響により英仏からイタリアへ変更)
⑦ 福岡ファッションウィーク・FACO	
⑧ 教職員研修を校内外で実施	

◆香蘭幼稚園

事業項目	事業の概要
① 通園バス(小型)の追加増便	園児の増加で小型バス(普通免許運転可)を新規購入
② 親子1歳児保育の実施	月2回、親子で登園し、午前保育
③ 保育料減免の継続	兄弟・双子入園児の保育料の減免
④ 継続事業	二歳児保育、満三歳児保育、延長保育・未就園児教室の充実

◆那珂川第一幼稚園

事業項目	事業の概要
① こども園移行への種々手続き	保護者への説明会、施設整備補助金の申請等
② 満三歳児保育の実施	10月より実施。初年度は20名が入園
③ 通園バス(小型)の買い替え	老朽化による故障が頻繁に起こっていたため
④ 未就園児教室の充実(回数増)	優先入園の拡大
⑤ 冬・春休暇中の預り保育の実施	パート就業保護者などへの配慮

◆那珂川第二幼稚園

事業項目	事業の概要
① 屋根塗り替え	遊戯室屋根の老朽化のため黒く変色
② LED照明に交換	経年による器具不良多発と節電のため
③ 未就園児教室の充実(回数増)	優先入園の拡大
④ 預り保育の延長、早朝受入の継続	パート就業保護者などへの配慮

◆法人

事業項目	事業の概要
① 高木寮の売却	入寮者減と設備老朽化に伴い閉寮とした
② こども園への移行のための準備	しおばる保育園にて副園長予定者と管理栄養士を採用
③ しおばる保育園への貸付金の早期償還	開園時の施設設備資金として5000万円長期貸付分

★短期大学

① 食物栄養学科の入学定員増およびFA総合学科とLP総合学科の入学定員減

食物栄養学科は今まで1クラス50名(定員50名)で、多くの入学希望者を受け入れられない状況であった。そこで、平成28年度から40名の2クラスでより細かい指導が行なえるように、定員を80名(30名増)とした。併せて既存学科のファッション総合学科の定員125名を100名に、ライフプランニング総合学科の定員200名を190名へと変更した。

食物栄養学科の定員増に伴い、前年度中に食品加工実験・実習室、給食管理実習室、調理実習室、試食室及び普通教室の移設改築工事を行い、最新の設備機械に入れ替える等、教育施設の充実を図った。

② ファッション総合学科卒業制作展の実施

天神のソラリアプラザ1Fのイベントスペース『ゼファ』にて、4日間にわたり卒業作品展を開催した。「JAPOISSM」・「炎の記憶」・日本のデザイナーを探る」・「博多織のオリジナルテキスタイルを使った作品制作」・「素材にこだわったきもの」などのテーマごとに作品の展示が行われた。最終日には、これらの作品をミニショー形式でファッションショーが行われ、多くの来場者を魅了した。



③ 「短期大学コンソーシアム事業」の継続

継続事業として、九州7短大で、「IRネットワークシステムの構築」「公開研究会」「短大フェア」「在学生調査」「母校訪問キャラバン隊」などを実施した。

④ 高松短期大学との相互評価の実施

短期大学基準協会による「相互評価」を、四国の高松短期大学と行った。今回は、領域Ⅱ「教育の分野」を中心に、互いの評価員が訪問し、相互評価を行い、報告書を作成し基準協会に提出した。

⑤ 熊本地震被災者の支援

5月に発生した熊本地震により、実家が被害にあった学生が10名程いた。これらの学生達に、学校と後援会より見舞金を支給した。また、29年度入学希望する受験生には、被害状況に応じて、受験料および授業料等の減免が受けられるよう配慮していたが、入学金半額免除者が1名となった。

⑥ 地域連携センターの活動推進

前年度より正式に設置された地域連携センター中心となり、南区大学連絡協議会において連携協定を結んだ。前年度以上に地域連携および地域貢献活動の組織的推進（公開講座・公開授業・南区内公民館への講座派遣料理教室の開催・南区役所との連携活動・大橋駅前商店街とのコラボ等）を図るため、活動を行った。

⑦ 私立大学経営強化支援事業の採択

文部科学省の28年度私立大学等経営強化集中支援事業に、昨年に引き続き採択された。昨年は、Bタイプでの採択であったが、28年度ではAタイプでの採択となり補助金交付を受けた。

⑧ 学園全教職員研修会の開催

例年のように、短期大学において学園全教職員を対象に、学園の財務状況・資産状況・収支の状況等について資料をもとに詳細な説明を行った。その後、IR委員会による研修会が行われ、学生アンケートを基にしたデータ分析が行われた。

★専門学校

① 校長の交代

28年4月より、前任の岩本美津子の後任として、副校長であった深田勝久が校長に就任した。深田校長の専門はグラフィックである。

② 前年度に引き続いての企業とのコラボレーションイベント等の企画

- i) ファッションウィーク福岡出店
・アパレルメーカー「(株)ハルズアミ」とのコラボで売れる作品を企画制作し、ファッションウィークで出店販売。
- ii) ワークショップたちばな
・障がい者の方々をモデルとしたファッションショー開催。アーティストの絵をモチーフにエコ素材でテキスタイル作品を制作。環境と福祉、両面に踏み込んだ取組を行った。
- iii) 伝統に新たなデザイン
・福岡の伝統織物「久留米絨」の生地を織元より提供を受け、伝統の中に若い感性と新たな視点を取り入れた作品を制作
- iv) 環境×ブランディング
・アパレルメーカー「(株)ハード」の協力を得て、天然素材・エコ素材で環境に配慮した作品を制作、発表した。
- v) イオンモール福岡とのコラボ
・施設内18店舗の協力で、交渉から演出、舞台設営、モデルまで学生による運営でファッションショーを開催。
- vi) コラボショップ企画(FUKAYA)
・教科書どおりではないショッププランニングの発表会を現場レベルの知識を持つ企業の方を招いて開催。
- vii) 水着&テキスタイルデザイン
・水着、ビーチウェア商品を「エルアンドエス(株)」とコラボ企画販売し、企業が求める売れるデザインとは何かを学んだ。
- viii) デニム製品制作
・「(株)マエノ」よりアドバイスを受け、デニム生地の加工やパターン制作、縫製手順や縫製技術を学んだ。
テキスタイル作品を制作。環境と福祉、両面に踏み込んだ取組を行った。



③ 本館空調設備の改修

冬場hボイラーを使い全館暖房を行っていたが、機械の老朽化と環境に配慮するために、節電タイプの冷暖房機へと切り替えた。工事費は4千5百万円を要した。

★附属幼稚園

(香蘭幼稚園)

- ① 送迎バス増便のため、通園バス(小型)を購入し、4台にて送迎を行った。
- ② 親子1歳児保育の開始(月2回午前保育で親子一緒に実施)。

(第一幼稚園)

- ① 30年4月移行の幼保連携型認定こども園への準備(保護者への説明、施設増築補助金申請等)。
- ② 満三歳児保育の実施(10月より、2歳児から受け入れ)。
- ③ 通園バス(小型)の買い替え。
- ④ 冬・春季の預かり保育の実施(第二幼稚園と共同)。

(第二幼稚園)

- ① 遊戯室屋根塗装の塗り替え。
- ② LED照明器具への交換。
- ③ 冬・春季の預かり保育の実施(第一幼稚園と共同)。

★法人

- ① 高木学生寮の売却。施設の老朽化及び入居者減により3月末で閉寮し、残留入居者は他寮へ移動。
- ② 社会福祉法人 香蘭育成会しおばる保育園の開設時における貸付資金の繰り上げ返済の受け入れ。

公開講座の状況

※ 受講料にはテキスト代、材料費等を含む

No.	講座名	講師	開催日時	1回時間	受講料	延受講者数
1	エイジングケアのコツ(全2回)	仁部屋 陽子	10月4日,18日	120分	3,500円	6名
2	しなやか素材で作るゴムウエストのパンツ(全3回)	石本 律子	10/12, 19, 26	120分	7,000円	20名
3	肌にやさしい綿ニット素材のブラウス(全4回)	石本 律子	11/9, 16, 30, 12/7	120分	8,500円	17名
4	圧縮ウールで作る衤つきのはおりもの(全6回)	島津 純子	10/14,21,28, 12/2,9,16	120分	6,500円	60名
5	かぶりの割ぼう着(全4回)	島津 純子	1/20, 27, 2/3, 10	120分	4,500円	35名
6	博多人形講座 ~干支もの(酉)絵付け体験~	小副川 祐二・太郎	11月27日	180分	3,500円	12名
7	沖縄講座 ~沖縄の逢引き 打組踊りの世界~ 解説:西表	木村 清美 他	2月26日	90分	1,000円	131名
平成28年度 合計			開講 7件		受講者実数	179名
					受講者延数	281名

平成28年度
地域連携取組状況

	開催日	事業名・テーマ等	主催者(開催地域等)	担当者		対象・内容等
				所属	氏名	
開夏 講季 座公	8月4日	デジタルコンテンツ活用入門	LP学科(CAD室)	非常勤	三尾 直美	12名参加
		家庭科授業のためのオーバーブラウス作成	FA学科(157教室)	FA	宮崎 千草	17名参加
食育	8月27日	朝ごはんはどうして食べるのかな?	アクティブ香蘭	食1,2年 11名	宮崎 貴美子	香蘭幼稚園児と保護者対象 24組 農業体験(ベビリーフ種植え・ 収穫他)と 食育活動及び親子クッキング教室
	9月17日	早寝・早起き・朝ご飯	381教室、第一調理実習室 体育館リズム室、畑(体育館側)			
	10月15日	4つのお皿と体操で元気になるあれ☆彡				
	開催日	事業名・テーマ等	主催者(開催地域等)	所属	氏名	対象・内容等
南区 出前 講座 (大学 版)	6月10日	子育てに絵本を ~わが子にとっての一冊を探そう~	老人憩の家(横手公民館)	保育	寺井 知香	講演会 13名
	6月11日	インドのカレーとタイのカレーを作ってみませんか?	西高宮公民館	食栄	眞木 孝	実習 18名
	6月29日	沖縄文化の話 ~沖縄(うちなー)と日本(やまと)は合わせ鏡~	西長住公民館	LP	西表 宏	講演会 40名
	8月9日	北欧のインテリアに学ぶ ~トランスパレントを楽しもう~	弥永小学校 留守家庭子供会	LP	河野 洋子	講演会 40名
	8月26日	子育ておしゃべり懇談会	弥永西公民館	保育	寺井 知香	講演会 30名
	8月28日	簡単にできるイタリア・パスタ料理	筑紫丘公民館	食栄	眞木 孝	実習 30名
	8月30日	食を考える会 ~日本料理を作って味わう~	老司公民館	食栄	眞木 孝	実習 20名
	9月10日	私だけは大丈夫、、、かもしれませんが	鶴田公民館	LP	後藤 直子	講演会 30名
	9月14日	認知症予防の食事 ~脳も体もいつまでも若々しく!~	長丘老人憩の家	食栄	陶山 敦子	講演会 20名
	9月15日	認知症予防の食事 ~脳も体もいつまでも若々しく!~	和田集会所	食栄	陶山 敦子	講演会 13名
	9月24日	インドのカレーとタイのカレーを作ってみませんか?	日佐公民館	食栄	眞木 孝	実習 20名
	10月14日	ちょっと待って!それって効くの?健康食品・サプリメントの効用	柏原公民館	食栄	坂根 康秀	講演会 30名
	12月14日	北欧のインテリアに学ぶ~トランスパレントを楽しもう~	老司5丁目集会所	LP	河野 洋子	講演会 20名
1月18日	大人の食育講座 ~外食・コンビニ食でもバランス良く~	塩原公民館	食栄	陶山 敦子	講演会 40名	
講演会	9月13日	食事を見直してみませんか? 一生元気に暮らすための食べ方	福岡県栄養士会(アクロス福岡)	食栄	宮崎 貴美子	
	12月17日	双子の文化 ~ウチナーとヤマトのチャンプルーな話~	三宅公民館	LP	西表 宏	15名
	2月25日	認知症予防の食生活	南区福祉保健センター	食栄	陶山 敦子	34名
	2月25日	からだところをほぐす簡単ストレッチ運動	南区福祉保健センター	保育	中村 洋子	34名
	2月29日	沖縄文化の話 ~沖縄(うちなー)と日本(やまと)は合わせ鏡~	グループサークル楽縁塾(西花畑公民館)	LP	西表 宏	20名
ボラ ンテ ィア 等	5月31日	清掃活動	短大周辺	LP2年	加来裕子	卒業研究 約10名
	6月11日	グループホームでのお楽しみ会	高齢者向け住宅 ひいの邸	保育	阿久根 千賀子	キッズフロンティアサークル 3名
	6月14日	清掃活動	短大周辺	LP2年	坂根 潤樹	卒業研究 約10名
	7月3日	おおはし祭	大橋駅周辺活性化委員会	FA・LP	地域連携センター	学生約30名+教員4名
	10月25日	RAN伴 応援グッズ制作	横手公民館	LP2年	河野 洋子	学生10名+住民15名
	11月4日	RAN伴 応援	セブンイレブン横手3丁目店前	LP1,2年	河野 洋子	学生16名+教員4名
	1月21日	グループホームでのお楽しみ会	高齢者向け住宅 ひいの邸	保育	阿久根 千賀子	キッズフロンティアサークル 6名
2月18日	老人ホームでのお誕生会	老人ホーム ゆふの院	保育	阿久根 千賀子	キッズフロンティアサークル 4名	

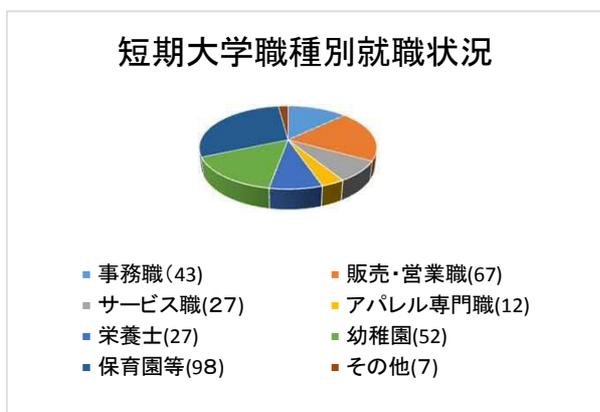
進路状況

短期大学

28年度卒業生

29年5月1日現在

学科	FA総合	食物栄養	保育	LP総合	総計	テクニカル専攻科
卒業生数 (留学生を除く)	53	49	169	98	369	0
就職希望者数	42	47	162	85	336	0
希望率%	79.2%	95.9%	95.9%	86.7%	91.1%	0.0%
就職決定者数	42	46	161	84	333	0
就職決定率%	100.0%	97.9%	99.4%	98.8%	99.1%	0.0%
進学者数	11	1	1	4	17	0
就職非希望者	0	1	6	9	16	0



専門学校

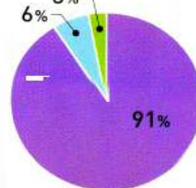
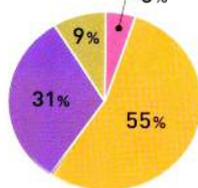
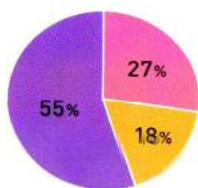
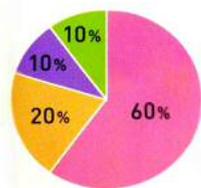
28年度卒業生

29年3月現在

学科	専攻科	デザイン	テクニカル	ビジネス	総計
卒業生数 (留学生を除く)	21	17	23	37	98
就職希望者数	20	11	22	33	86
希望率%	95.2%	64.7%	95.6%	89.1%	87.7%
就職決定者数	20	11	22	33	86
就職決定率%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
進学者数	0	3	0	1	4
就職非希望者	1	3	1	3	8

アパレル業界就職内定100%! (就職希望者86名中全員決定) / 平成29年3月現在

□ファッションデザイン専攻科 □ファッションデザイン科 □ファッションテクニカル科 □ファッションビジネス科



- デザイナー・パタンナー・企画職・生産管理
デザイナー、ファッションプランナー、マーチャンダイザー、服飾雑貨企画など
- 縫製職
パタンナー、CADオペレーター、ソーイングオペレーターなど
- 販売職
ファッションアドバイザー、ショップ店長、デコレーターなど
- 営業職
アパレルメーカー営業・企画など
- スタイリストアシスタント・ブライダルコーディネーター
- その他

決算の概要

資金収支計算書は、支払資金（現・預金）の収入及び支出の顛末を明らかにする計算書です。各勘定科目は企業会計の収益及び費用とほぼ同様の概念であり、資金収入調整勘定、或いは資金支出調整勘定によって、会計年度をまたぐ資金の動きを、本年度のものと計上すべきでないとして加算・減算で資金の動きを表します。例えば、今年度受入れた翌年度生の入学金等がそれにあたります。

収入については、学生生徒等納付金収入で、前年度比1.6%増加しました。補助金収入では短期大学で「経営強化集中支援事業」に採択されたこともあり、前年度比12.0%増加しました。

雑収入には私立大学退職金財団等から交付された退職資金4,564万円が含まれています。

施設関係の支出では、専門学校の本館空調改修工事に伴う建物支出として4,500万円がありました。

短期大学創立50周年を記念し、社会で活躍する優秀な人材を一人でも多く輩出できるように、また学びやすい環境づくりのひとつとして設けた学業特待奨学生及び学生寮利用者の学生生活援助奨学生、さらには外国人留学生への授業料減免や、特別な事情により家計に急変が起こった場合に支給する特別奨学金などを含め、学園全体で、5,348万円の支出を計上しました。

学園全体で経費の削減に取り組みながら、事業を推進したことや、高木寮売却に伴う土地売却収入等もあったことで、翌年度への繰越金（次年度繰越支払資金）は、前期に比べて6億6,797万円増加しました。

事業活動収支計算書は資金収支計算書と概ね同様ですが、以前の消費収支が事業活動収支と名称が変更となり、学生生徒等納付金等本業の教育活動に対する「教育活動収支」、受取利息等財務活動に対する「教育活動外収支」、資産売却等臨時的な活動に対する「特別収支」の3つの区分に表示されることになりました。

事業活動収支計算書には、資金は動かないが損益となるもの（減価償却費等）は含まれ、資金は動くが損益とならないもの（施設・設備関係支出等）は含まれません。

資金収支計算書と異なる点を中心に説明します。事業活動収入の合計は19億3,432万円となり、前年度より7,367万円増加しました。資産売却差額は1億8,668万円で高木寮の土地売却差額が主な要因となっています。基本金組入合計は750万円となりました。

事業活動支出は20億14万円となり、前年度より1億1,820万円増加しました。人件費は前年度比4.4%減少しました。退職給与引当金繰入額4,716万円が含まれています。教育研究経費は4億8,099万円、管理経費は2億2,760万円で、この中には減価償却額2億7,898万円が含まれています。

基本金組入前当年度収支差額マイナス6,582万円から基本金組入額合計を差し引いた当年度収支差額はマイナス7,332万円となりました。また、基本金取崩額が7億5,989万円発生し、翌年度繰越収支差額が46億1,228万円になりました。

資金収支計算書

平成28年 4月 1日 から
平成29年 3月31日 まで

(単位 円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	1,248,193,000	1,289,273,340	△ 41,080,340
手数料収入	15,416,000	16,624,720	△ 1,208,720
寄付金収入	7,895,000	8,341,650	△ 446,650
補助金収入	257,964,000	280,386,538	△ 22,422,538
国庫補助金収入	130,000,000	132,395,000	△ 2,395,000
地方公共団体補助金収入	127,964,000	147,991,538	△ 20,027,538
資産売却収入	694,619,000	681,970,495	12,648,505
付随事業・収益事業収入	51,200,000	61,144,800	△ 9,944,800
受取利息・配当金収入	28,232,000	23,443,223	4,788,777
雑収入	63,060,000	67,784,787	△ 4,724,787
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	480,000,000	449,663,100	30,336,900
その他の収入	1,180,000,000	1,387,967,537	△ 207,967,537
資金収入調整勘定	△ 521,000,000	△ 491,784,579	△ 29,215,421
前年度繰越支払資金	1,904,890,000	1,904,890,808	
収入の部合計	5,410,469,000	5,679,706,419	△ 269,237,419

(単位 円)

支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	1,055,917,000	1,096,505,502	△ 40,588,502
教育研究経費支出	303,182,000	277,265,260	25,916,740
管理経費支出	172,870,000	152,296,860	20,573,140
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	50,000,000	49,810,230	189,770
設備関係支出	37,874,000	41,080,526	△ 3,206,526
資産運用支出	999,301,000	676,985,398	322,315,602
その他の支出	574,000,000	846,522,120	△ 272,522,120
0			
〔予備費〕	11,950,000		11,950,000
資金支出調整勘定	△ 38,000,000	△ 33,627,274	△ 4,372,726
翌年度繰越支払資金	2,243,375,000	2,572,867,797	△ 329,492,797
支出の部合計	5,410,469,000	5,679,706,419	△ 269,237,419

活動区分資金収支計算書

平成28年 4月 1日 から
平成29年 3月31日 まで

(単位 円)

科 目		金額
教育活動による資金収支	収入	
	学生生徒等納付金収入	1,289,273,340
	手数料収入	16,624,720
	一般寄付金収入	8,341,650
	経常費等補助金収入	279,248,538
	付随事業収入	61,144,800
	雑収入	67,129,949
	教育活動資金収入計	1,721,762,997
	支出	
	人件費支出	1,096,505,502
教育研究経費支出	277,265,260	
管理経費支出	152,296,860	
教育活動資金支出計	1,526,067,622	
差引	195,695,375	
調整勘定等	56,288,797	
教育活動資金収支差額	251,984,172	
科 目		金額
施設整備等活動による資金収支	収入	
	施設設備補助金収入	1,138,000
	施設設備売却収入	314,171,307
	第2号基本金引当特定資産取崩収入	450,000,000
	施設整備等活動資金収入計	765,309,307
	支出	
	施設関係支出	49,810,230
	設備関係支出	41,080,526
	第2号基本金引当特定資産繰入支出	213,000,000
	施設整備等活動資金支出計	303,890,756
差引	461,418,551	
調整勘定等	△ 3,078,662	
施設整備等活動資金収支差額	458,339,889	
小計 (教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)		710,324,061
科 目		金額
その他の活動による資金収支	収入	
	有価証券売却収入	286,198,541
	貸付金回収収入	50,000,000
	預り金受入収入	455,964,354
	その他の収入	424,470,401
	小計	1,216,633,296
	受取利息・配当金収入	23,443,223
	過年度修正収入	654,838
	その他の活動資金収入計	1,240,731,357
	支出	
	有価証券購入支出	436,367,082
	退職給与引当特定資産繰入支出	27,579,106
	預り金支払支出	460,136,182
	その他の支出	358,996,059
小計	1,283,078,429	
その他の活動資金支出計	1,283,078,429	
差引	△ 42,347,072	
調整勘定等	0	
その他の活動資金収支差額	△ 42,347,072	
支払資金の増減額 (小計+その他の活動資金収支差額)		667,976,989
前年度繰越支払資金		1,904,890,808
翌年度繰越支払資金		2,572,867,797

事業活動収支計算書

平成28年 4月 1日 から
平成29年 3月31日 まで

(単位 円)

		科 目	予 算	決 算	差 異	
		教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	1,248,193,000	1,289,273,340
手数料	15,416,000			16,624,720	△ 1,208,720	
寄付金	7,895,000			8,410,650	△ 515,650	
経常費等補助金	257,964,000			279,248,538	△ 21,284,538	
国庫補助金	130,000,000			132,395,000	△ 2,395,000	
地方公共団体補助金	127,964,000			146,853,538	△ 18,889,538	
付随事業収入	51,200,000			61,144,800	△ 9,944,800	
雑収入	63,060,000			67,129,949	△ 4,069,949	
教育活動収入計	1,643,728,000			1,721,831,997	△ 78,103,997	
支出の部	事業活動			科 目	予 算	決 算
		人件費	1,107,742,000	1,100,234,608	7,507,392	
		教育研究経費	519,182,000	480,992,620	38,189,380	
		管理経費	248,870,000	227,608,940	21,261,060	
		徴収不能額等	0	0	0	
		教育活動支出計	1,875,794,000	1,808,836,168	66,957,832	
教育活動収支差額			△ 232,066,000	△ 87,004,171	△ 145,061,829	
教育活動外収支	収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異	
		受取利息・配当金	28,232,000	23,443,223	4,788,777	
		その他の教育活動外収入	0	0	0	
	教育活動外収入計	28,232,000	23,443,223	4,788,777		
	支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異	
		借入金等利息	0	0	0	
		その他の教育活動外支出	0	0	0	
	教育活動外支出計	0	0	0		
	教育活動外収支差額			28,232,000	23,443,223	4,788,777
	経常収支差額			△ 203,834,000	△ 63,560,948	△ 140,273,052
特別収支	収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異	
		資産売却差額	186,132,000	186,685,235	△ 553,235	
		その他の特別収入	0	2,360,626	△ 2,360,626	
	特別収入計	186,132,000	189,045,861	△ 2,913,861		
	支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異	
		資産処分差額	161,877,000	167,318,576	△ 5,441,576	
		その他の特別支出	23,850,000	23,990,420	△ 140,420	
	特別支出計	185,727,000	191,308,996	△ 5,581,996		
	特別収支差額			405,000	△ 2,263,135	2,668,135
	〔予備費〕			0	/	0
〔予備費〕			11,950,000	/	11,950,000	
基本金組入前当年度収支差額			△ 215,379,000	△ 65,824,083	△ 149,554,917	
基本金組入額合計			△ 22,000,000	△ 7,504,848	△ 14,495,152	
当年度収支差額			△ 237,379,000	△ 73,328,931	△ 164,050,069	
前年度繰越収支差額			3,925,715,389	3,925,715,389	0	
基本金取崩額			1,021,842,000	759,898,361	261,943,639	
翌年度繰越収支差額			4,710,178,389	4,612,284,819	97,893,570	
(参考)						
事業活動収入計			1,858,092,000	1,934,321,081	△ 76,229,081	
事業活動支出計			2,073,471,000	2,000,145,164	73,325,836	

貸借対照表

平成29年 3月31日

(単位 円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	(15,786,763,035)	(16,473,641,583)	(△ 686,878,548)
有形固定資産	< 10,100,953,051 >	< 10,654,797,726 >	< △ 553,844,675 >
土地	4,099,148,979	4,289,426,479	△ 190,277,500
建物	5,244,834,457	5,578,304,072	△ 333,469,615
その他の固定資産	756,969,615	787,067,175	△ 30,097,560
特定資産	< 5,470,148,300 >	< 5,679,569,194 >	< △ 209,420,894 >
学園拡充引当特定資産	3,125,000,000	3,125,000,000	0
施設更新引当特定資産	1,450,000,000	1,450,000,000	0
退職給与引当特定資産	442,148,300	414,569,194	27,579,106
第2号基本金引当特定資産	253,000,000	490,000,000	△ 237,000,000
第3号基本金引当特定資産	200,000,000	200,000,000	0
その他の固定資産	< 215,661,684 >	< 139,274,663 >	< 76,387,021 >
流動資産	(2,733,660,492)	(2,091,148,417)	(642,512,075)
現金預金	2,572,867,797	1,904,890,808	667,976,989
その他の流動資産	160,792,695	186,257,609	△ 25,464,914
資産の部合計	18,520,423,527	18,564,790,000	△ 44,366,473
負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	(447,535,649)	(422,200,459)	(25,335,190)
長期未払金	5,387,349	7,631,265	△ 2,243,916
退職給与引当金	442,148,300	414,569,194	27,579,106
流動負債	(556,224,024)	(560,101,604)	(△ 3,877,580)
未払金	35,709,219	27,067,516	8,641,703
その他の流動負債	520,514,805	533,034,088	△ 12,519,283
負債の部合計	1,003,759,673	982,302,063	21,457,610
純資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	(12,904,379,035)	(13,656,772,548)	(△ 752,393,513)
第1号基本金	12,326,379,035	12,837,772,548	△ 511,393,513
第2号基本金	253,000,000	490,000,000	△ 237,000,000
第3号基本金	200,000,000	200,000,000	0
第4号基本金	125,000,000	129,000,000	△ 4,000,000
繰越収支差額	(4,612,284,819)	(3,925,715,389)	(686,569,430)
翌年度繰越収支差額	4,612,284,819	3,925,715,389	686,569,430
純資産の部合計	17,516,663,854	17,582,487,937	△ 65,824,083
負債及び純資産の部合計	18,520,423,527	18,564,790,000	△ 44,366,473

財産目録

平成29年 3月31日

(単位 円)

科 目	摘 要	金 額
一 資産額		
(一) 基本財産		8,596,305,736
1 土地	福岡市南区横手1-59他	2,574,057,878
2 建物	短期大学本館他	5,244,834,457
3 構築物	短期大学外構他	219,207,376
4 その他の有形固定資産	短期大学教研用機器備品他	536,151,472
5 その他の固定資産	教務システム他	22,054,553
(二) 運用財産		9,924,117,791
1 土地	福岡市南区塩原3-379他	1,525,091,101
2 構築物	小郡用地フェンス等他	3,305,710
3 学園拡充引当特定資産	学園拡充用資産	3,125,000,000
4 施設更新引当特定資産	既存施設建替資金	1,450,000,000
5 退職給与引当特定資産	退職金引当資金	442,148,300
6 第2号基本金引当特定資産	第一幼稚園園舎改築資金他	253,000,000
7 第3号基本金引当特定資産	学園奨学金基金	200,000,000
8 長期有価証券	長期投資用債権	190,946,578
9 現金預金	当座支払資金	2,572,867,797
10 短期有価証券	中期国債ファンド等投資信託等	109,114,271
11 その他の資産	退職金財団交付金未収入金他	52,644,034
資 産 合 計		18,520,423,527
二 負債額		
1 固定負債		447,535,649
(1) 長期未払金		5,387,349
(2) 退職給与引当金		442,148,300
2 流動負債		556,224,024
(1) 未払金		35,709,219
(2) 前受金		449,663,100
(3) その他の流動負債		70,851,705
負 債 合 計		1,003,759,673
正味資産総額 (資産合計－負債合計)		17,516,663,854

監査報告書

平成29年5月27日

学校法人 山内学園

理事長 坂根 康 秀 殿

学校法人 山内学園

監事 武部 道寿 

監事 山内 知 

私たち監事は、私立学校法及び学校法人山内学園寄付行為第14条の定めに基づき、平成28年度(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)の本学園の財産の状況及び理事の職務の執行状況を監査いたしました。その結果を次のとおり報告いたします。

1 監査内容

監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事から業務の執行状況を聴取し、重要書類等を閲覧し、関係部所において業務及び財産の状況を調査する等の方法で監査し、また、公認会計士(監査法人 北三会計社)と連携し、計算書類について協議しました。

2 監査結果

- (1) 学校法人の業務は、事業計画及び予算に沿い適切に遂行されており、不正の行為
或いは法令及び寄付行為に違反する事実は認められません。
- (2) 資金収支計算書、活動区分資金収支計算書、事業活動収支計算書、及び貸借対
照表(附属内訳表を含む)並びに財産目録は、法令及び寄付行為に従い、本学園の
財産及び経営の状況を正しく示しているものと認めます。

以 上

財務比率表(5カ)

比 率	算式(×100)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	69.02	66.42	65.28	66.47	63.04
人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	97.36	88.30	84.66	90.69	85.34
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	27.96	28.52	33.57	28.19	27.56
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	22.59	14.80	14.95	13.81	13.04
借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{経常収入}}$	0.06	0.04	0.02	0.00	0.00
経常収支差額比率	$\frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}}$	-19.63	-9.77	-13.81	-8.48	-3.64
教育活動収支差額比率	$\frac{\text{教育活動収支差額}}{\text{教育活動収入計}}$	-21.20	-11.82	-16.06	-10.09	-5.05
事業活動収支差額比率	$\frac{\text{基本金組入前当年度収支差額}}{\text{事業活動収入}}$	-11.23	21.17	-22.77	-1.14	-3.40
学生納付金比率	$\frac{\text{学生納付金}}{\text{経常収入}}$	70.89	75.22	77.11	73.30	73.87
寄付金比率	$\frac{\text{寄付金}}{\text{事業活動収入}}$	0.49	0.33	0.50	0.44	0.44
補助金比率	$\frac{\text{補助金}}{\text{事業活動収入}}$	13.42	10.16	12.22	13.45	14.50
基本金組入率	$\frac{\text{基本金組入額}}{\text{事業活動収入}}$	6.71	5.54	14.13	12.38	0.39
減価償却額比率	$\frac{\text{減価償却額}}{\text{経常支出}}$	12.96	14.95	13.70	14.04	15.42

【貸借対照表関係比率】

流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	273.23	316.56	373.50	373.35	491.47
総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	6.11	5.63	5.22	5.29	5.42
前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	337.88	380.17	392.90	431.45	572.18
退職給与引当特定資産保有率	$\frac{\text{退職給与引当特定資産}}{\text{退職給与引当金}}$	100.06	100.00	100.00	100.00	100.00
固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	89.87	89.01	88.80	88.74	85.24
負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{純資産}}$	6.50	5.97	5.51	5.59	5.73
基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	99.38	99.88	99.99	99.94	99.95
減価償却比率	$\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{減価償却資産取得価額}}$	33.61	36.10	38.34	38.69	40.38

※平成26年度以前の決算については、平成27年度から適用される改正後の会計基準に基づき、組み替えて表示している。